

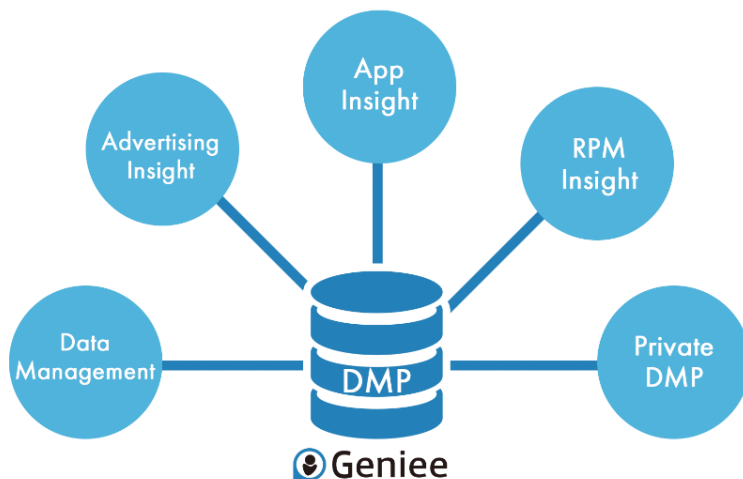
ジーニー、アプリケーション向け DMP 「Geniee DMP for App」を提供開始

～ウェブブラウザ向け DMP と統合し、One to One マーケティングを実現～

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤智昭、以下「ジーニー」）は、アプリケーション内ユーザーデータの蓄積、分析が可能となる「Geniee DMP（※1） for App」を9月1日（火）より提供開始いたします。

2015年度はタブレット端末の出荷台数がノートPCを上回ると見込まれており、ますます拡大し続けるスマートデバイス市場において、企業ではネイティブアプリケーションを活用したマーケティング活動が重要となってきております。

「Geniee DMP for App」は、アプリケーションマーケティングに必要なデータの蓄積・分析・統合や、広告配信プラットフォーム、プッシュ通知との連携に対応した、すべてのチャンネルに活用できるデータプラットフォームです。アプリビジネスの分析において重要視される「LTV（※2）最適化」に加え、ジーニーの得意とする「広告収益最適化」を可能にします。また、既存のウェブブラウザ向け DMP と統合することでオーディエンスデータを集約し One to One マーケティングを実現します。



また、ジーニーは、株式会社ユニコン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：田中隆一）より、国内最大級の導入実績を持つスマートフォン向けプッシュ通知サービス「Fello（※3）」事業を2015年8月1日（土）に譲受しており、本サービスと連携することにより、アプリとユーザーの良好なエンゲージメント機会を創出し、アプリ運営者向けの総合的な広告プラットフォームを提供が可能となります。



「Geniee DMP for App」の特徴

基本 KPI 計測、マネタイズ分析など、LTV 最適化の基本機能に加え、「Geniee DMP for App」では、RPM (※4) 最適化機能により、広告収益の可視化を実現します。

■広告収益の可視化

これまで企業は広告出向の際、CPI や LTV の最適化をしながら媒体社を選択していましたが、本サービスにより広告収益の可視化をすることで、ROAS (※5) を高めることができます。

■カスタム分析機能

イベントを登録すると、流通額などを可視化した広告運用が可能になります。

■ユーザーリスト機能

オーディエンスデータをセグメント化し、広告配信プラットフォームなどへのフィードが容易に行えます。

今後はウェブブラウザ向け DMP と統合し、ウェブサイトとスマートフォンアプリのオーディエンスデータを集約した One to One マーケティングが実現できるよう、開発を進めてまいります。

※1 DMP (Data Management Platform) とは、広告やマーケティング、メディアやユーザーのデータの蓄積、統合、分析をし、すべてのチャンネルに活用できるデータプラットフォームです。

※2 LTV (Life Time Value) 顧客生涯価値

※3 「Fello」は、国内最大級の導入実績(月間総配信数 2 億通)と配信パフォーマンス(分速 150 万通処理の高速配信)を誇るプッシュ通知サービスです。

※4 RPM (Revenue Per Mile) 表示回数 1000 回あたりのインプレッション収益

※5 ROAS (Return On Advertising Spend) 投資した広告の費用の回収率。

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

ジーニーPR 事務局 担当：船越・神保

TEL: 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075 Mail: geniee@vectorinc.co.jp

<本サービス導入に関するお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 第二メディア部 担当：中牧(ナカマキ)、岩田(イワタ)

TEL: 03-5337-8212